

浜松東高校部活動ガイドライン

1 部活動における本校の教育目標の位置付け

教育目標 (部活動)	「学ぶ術を学ぶ」の校訓のもと、生涯にわたって学び続ける基盤となる力をつけるとともに、自立心と思いやりの心を持ち、地域や社会の発展に貢献できる人材を育成する。
目標具現化の柱	<p>○部活動を通じたキャリア教育の推進を目指し、自ら学ぶ態度や自立心を涵養する。</p> <p>○部活動を通じた社会への貢献意識と規範意識の育成を目指し、集団の中で自分の役割を果たし行動する姿勢や資質を育成する。</p> <p>○部活動を通じた健全な心身の育成を目指し、挨拶、正しい身なり、清掃等の基本的な生活習慣の確立を支援する。</p>

2 部活動の取組内容と成果目標

区 分	目 標
活動内容と具体的な取組	<p>○日頃の活動や大会等への参加を通して、目標に向かって努力する態度と基礎的な実践力を養う。</p> <p>○計画的で効率的な練習を行うように努める。</p> <p>○活動時間を定め、家庭学習等、校外での活動時間の確保に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日の完全下校時刻を午後7時30分とする。 ・週休日の活動時間は4時間程度とする。 ・1週間に1日以上以上の休養日を設ける。 <p>○事故や怪我の防止に努め、季節や天候に応じた安全対策を行う。</p> <p>○各部活動計画の通知を適切に行う。</p>
成 果 目 標	<p>○「部活動で頑張っている」と答える生徒90%以上。</p> <p>○「集団の中の一員として行動できる」と答える生徒90%以上。</p>

※運用上の留意点

試合・大会期等でまとまった練習等の時間が必要な場合や、週休日に練習試合を計画している場合等は柔軟な対応を可能とする。

3 部活動の活動計画表等の作成及び通知

年間活動計画・月間活動計画を作成し、各部活動の生徒に通知する。